

工所開業の事は、前記の如く、本年正月に於て、本店にて、開業式を行つた。其の後、本店にて、販賣する事は、勿論であるが、外に出でて、販賣する事は、本年正月に於て、開始した。其の後、本年正月に於て、開始した。其の後、本年正月に於て、開始した。

向上會の第四
1/1週年大會
會員三千餘名
當日大阪實業大學向上會第
週年大會廿二日大阪中央公園會堂
於今開、名古屋、八幡、東京、神戶等
其他向上會總部三千餘名の
を観た。本部會長坂水博士會長の
講演は、次へ入木會長の
手に進へられて是時、過熱の情勢も
件の熱潮にして、前半が主張をされ
てから、實業の問題を語つて終り、それ
は次へ相談會場へ移し、田氏、左の
講義を聞きし難筆などをしておまかし
て、人材育成を第一とし、後二年から
を聞き、伊藤博士、賀川豊彦、南洋銀行
の澤田博士の演説もあり、當時、成
した。
一、毎年一回全國的大會を開き、改
變を決定する。
二、驕慢な代議會にて決定す
る事。
三、メニアには拳力を擲げて參

資本に(ア)の新事業
會社部の自策案

満場一致で
メテ参加
向上會の總旨
向上會事務會は廿三日午前十時
から大日本報道中央公會堂に開會
參會者有三千人、メテ一の示範行
列を以て開會式を終り、其の後大日本報道事務會長の玄蕃が講演を行
て、次に内閣改正の件を司政官より後
員制度を改め各官吏の職務を明確化する
名にて一名死の件の報告を行ひ、其の後
大阪、兵庫、神戸の三處に於ける事務部
の現状を聽取る。其の後、内閣改正の件
を以て開會を終り、今井義幸、伊藤三
氏等の演説があり、最後に入本會長は

向 上 會 の 整 備
向 上 會 事務會は廿三日午前十時
から十二時半まで中央公會堂に開會
會費是利三千円メ、チケットの事等
列會員は其は第一教で可也し、
大庭、中野、佐藤、服部の文士詩
三百有余作を整美で尋に出版せし
て會則改正の件を可否決する旨後
副會長を改め更に正會長を置く旨
名に「名前記入」の如きを定むる旨
大庭、中野、佐藤、服部、中野子
る原会員を除くと、今井、喜多、藤井
等は、上に記した旨今井、喜多、藤井等
氏等の賛成あり最後に大木會長は
「大木は我等された今迄に立つ者は
第一世大木である」などと類似語
げ三時散會した尚同會詳説團が計
算中の豪華の自營工場は今福の紙
函機械製造工場貿易に對応した

し五月月中旬には第一回大會が開かれて、前回の成績を上回る勢で、山本忠義、伊藤正の成績をもつて、その時まで大會に参加した者三三百名の成績を算入する。またメーター表示装置は、前回の成績をもつて、その時まで大會に参加した者三三百名の成績を算入する。

陰忍自重して
忍辱の道を踏む
向ふ會賀利原と大氣絶
其の事は家臣伏の時
十三日午前十時から
も勢力に歸へ人質を贈て居
圓鏡などがあつたな。其時
こそ會の魔口を来たす。宣しく
講者は正義を翳りし理を
勝成は時運にある。戰ひに敗れた
目唇に戰へねはなん。戰ひの
あり一人の如きは著良なる
我等職工に對し何等の事も
もなく無能に對する者すらが此
若しカリストがあの時日本を
置つて戻つたならば今日のカリス
トとしての意味を書きなかつた
事は度すべからざる可笑無類の
事行ひである。而し、我等は是の
事を實じ感動してこの事を報へ
せんこそ意氣天を衝くの勇氣あた
るべからず。人間たる人間として
忍辱の頭上に不正の塵を拂ふ。殘り
ぬる筋骨をして正義を愛の路を踏んで行く
家がいくらか我等を尊首しやう。其
特はその時と向ふ會の横領は
してまことに首としても折當局の不正を取除し、勝らる誇つ
ては済むべきか。かく会員たちやうに見てゐる資本家、皆
かたためて會の精勵に生て見せら
れ。然して内に體を自重
はねはなん。
獄に投ぜられも。竹
せんせよ。あらゆる過失や過誤を
せんせよ。然して内に體を自重
はねはなん。